



シルバーだより

No. 322

平成 29 年 5 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

— 荒川シルバー大学とは —

学 長 木村 國子

若葉の美しい、爽やかな季節となりました。平成 29 年度がスタートし、どの教室も新年度の計画のもとに、期待と意欲を持って活動を始めたことでしょう。

4 月 17 日の開講・入学式には、121 名の新入生がシルバー大学の学生として、輝かしいスタートを切りました。今年度は学生の総数 878 名(延 1431 名)、講師 33 名、助手 10 名で、33 教科、39 教室の構成で新年度が始まりました。このように多くの新入生を迎えることは、大変嬉しいことです。

また、入学後も長年に亘って在籍され、昨年度の閉講式でも 10 年間在籍の奨励賞が 37 名、20 年間在籍の学長賞が 10 名表彰されましたことは、素晴らしいことだと思います。1 年間の学習は、本人の意欲と努力は勿論ですが、教室の仲間との良い関係、熱心にご指導下さる講師、運営を支えてくれる事務局の皆さんの協力があることであります。

では、何故、荒川シルバー大学が多くの人に選ばれ、入学後も長く在籍しておられるか、本校の特徴をあげてみました。

まず第一に、自主性を重んじる学校であること。

①60 歳を過ぎ、意欲さえあれば、誰でも入学でき、何年でも学べる。

②日時さえ合えば、自分の選択で何教科、何教室でも選べる。

③企画、運営は全て学生の手で行われる。大きな行事として、開講・入学式、閉講・卒業式、続く交歓会。学習発表の場である学園祭・学芸会。年 3 回の合同講義、研修旅行等。これらの企画運営は、全て実行委員会の学生・講師の手で行われている。

第二に、ボランティア精神に支えられている学校であること。

①授業料が安い。年間 1 教室 5 千円から 7 千円。

②何教室所属しても運営費 7 千円。これは、講師の方々のボランティア精神に負う所が多いのと、区の施設を安く使わせて頂いているおかげである。

第三に、社会勉強のできる学校であること。各教室は、小さな一つの社会であり、学ぶことは、教科の学習だけではない。認め合い、励まし合い、協力し、トラブルを解決し、社会勉強の機会が沢山ある場でもある。教室の中だけでなく、学校というもう少し大きな組織の中で一つの役割を担うことも、きっと良い経験になる。

このような特色は、荒川シルバー大学の誇りとするところです。

命の新鮮な息吹が感じられるこの 5 月の快い空気を一杯に吸って、さあ、私たちも出発しましょう！前向きに、シルバー大学で楽しい人生を掴みましょう。



～ 3月17日の閉講式における各受賞者の謝辞を掲載します ～

奨励賞謝辞

本日は奨励賞を頂戴する事となり十年生代表として謝辞とお礼を申し上げます。この十年は陶芸で野口先生から自由を習い、フラダンスの佐々木先生から健康と美しさを、そして茶道の染山先生から謙虚さと心遣いを学び、若き日に実現出来なかった事の体験を先生方からご指導賜り、お陰で次世代の人々とも交流や会話が出来、私にとって生きる喜びになっており本当に感謝しております。

個人的には六十七はシルバーと呼ぶには早いと思っております。八十過ぎには心豊かな社会性のある素敵なおシルバーでありたいと願っております。今後共にご指導ご鞭撻下さるようお願い申し上げます。

最後に荒川シルバー大学の発展と向上を願いお礼にかえさせていただきます。本日は有難うございました。

受賞者 37名代表 2班 田久保 淑子

学長賞謝辞

ただ今、木村学長より学長賞をいただき感激と喜びで胸がいっぱいです。10名を代表致しまして、お礼申し上げます。友人に誘われ、どんな大学かもわからないままに即入学し、早や20年の月日が過ぎました。

理事長、学長、講師の先生方、学生の皆様、皆穏やかで明るく、い方ばかりの中で勉強・運動・歌などなど、すべて今の私の土台になっております。感謝致しております。

これからも、自分が選んだ学びの道を精一杯がんばります。大勢の皆様、本当にありがとうございました。

簡単ではございますが、お礼の言葉にかえさせていただきます。

受賞者 10名代表 18班 江川 芳江



§ 感謝状有難う御座いました！ §

3月17日の閉講式に思いがけず感謝状と立派な花束を頂戴致しました。有難う御座いました。

広報部の一員を仰せつかりましたのは平成24年2月。それから5年が過ぎました。主に「シルバーだより」の編集に携わってまいりました。4頁又は6頁の短いものですが、毎月紙面を埋め、発行することは大変なことです。号を重ね今月号で322号になります。継続されて来られた先輩（佐藤恒子さん・故宮澤健一さん）の方々に敬意を表しますとともに、更に続けていくことに責任の重さを感じました。講師の先生方、学生の皆様、事務局の田原さん、瀧澤さんに多大なご協力をいただき、そして共に編集をしてきた広報部員の皆様と力を合わせ、毎月滞ることなく発行出来ました。また広報部の一員として、貴重な体験もさせていただきましたこと、併せて深くお礼を申し上げます。

学生の皆様にお話を伺う機会が幾度かありました。シルバー大学の学生であることを喜び、シルバー大学があるから今の自分がいると言い切った方もいらっしゃいました。友人が出来、元気を貰い、学びたい事に出会え、ニコニコと連れ立ってお帰りになる姿は、何と素敵な光景でしょう。

人生とは災難や病気、そして別れ、突然予想もしない出来事に遭遇します。何気ない日常が、何物にも替えがたい素晴らしい日々であることを痛感しています。シルバー大学が皆さんの心の拠り所であり続けることを、祈る私です。これからどうぞよろしくお願ひ申し上げます。 (前広報部長 井口和子)

《《 交歓会を終えて 》》

閉講式後の交歓会の責任者を申しつかりました時、最初は驚きで呆然と致しました。実行委員が7名任命され、最初3回位の会合は何もまとまらず、私自身パニックになり、恥をかき惨憺たる思いでした。気を取り直し4回目位より徐々にまとまり始めました。そして何より驚いたことは、お若い実行委員の方々の優秀な事でした。脱帽です。これであまくゆくのではないかと確信致しました。

諸先生より色々アドバイスをいただき感謝で一杯です。又お年は若くとも先輩の方々のお話し等も心にしみております。会合、会合と幾度となく続き、2月1日には10名程で試食会を致しました。料理がもう少しとも思えども予算の関係上、マ、イイカ・・・。

3月17日当日は朝から落ち着かず、閉講式も終了し、いよいよ交歓会。何度も何度も北潟さんと打合せ、緊張の連続でしたが時間は刻々と過ぎ去り、そして終わりました。ホッ・・・。

皆様からのアンケートや反省会では、講師の紹介でマイクが良くなく私語が多くて聞こえなかったとの指摘が多く反省致しました。来年度の課題となりました。ご出席の方々の、よかった、とのお声で顧問の先生はじめ役員も皆満足に思いました。これで来年度への引き渡しが出来ます。 (実行委員長 後藤王子)

平成28年度 各受賞者名 (敬称略)

●学長賞 (在籍20年) 10名

松永昭子 岩瀬英子 小山かね子 江川芳江 飯村ふじえ
木村幸子 鈴木素子 堀 和子 新留弘子 河原幸子

●奨励賞 (在籍10年) 37名

瀧澤愛子 高橋スイ子 根岸レイ 田久保淑子 渡辺佳秀 高野フサ 岩尾敬
武内かほる 西方里子 真峰きぬ子 寺澤一枝 土肥絹江 千葉まち子
大竹多恵子 佐藤富子 竹内陽子 伊東國江 木下英子 山田文子 西野信
西野喜代子 高根速子 松田和子 小池和子 本田宏子 尾上汎子
阿曾八重子 南川紀美子 田中藤子 宇津木桂子 早間節子 生出正子
横田静子 岡本正子 青柳京子 山中つた 新井義三

●感謝状 3名

井口和子 (前広報部長) 雨宮マサ子 (前会計) 石塚美江子 (前西尾久地区長)



◎平成 29 年度広報部は、部長水越絹代(頭の体操教室講師)、高山順子、新たに池田洋子(朗読教室講師)、市川弘美、顧問に原田治子名誉学長の 5 名で、シルバーだよりの編集などをしていきます。ご意見ご要望などありましたら、お気軽にお寄せ下さい。お待ちしております。

5 月 の 行 事 予 定

| 期日 | 行 事 | 講師プロフィール |
|--------------------------------|--|-----------------------------|
| 19 日 (金) | 平成 29 年度 第一回合同講義 変わりつつある高齢者の概念 時代に対応して楽しく幸せに生活するには | 日本医科大学名誉教授 講師：高野照夫先生 |
| 会場：サンパール荒川 三階 小ホール 時間：午後 2 時より | | |

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (4 月) ◆◆◆◆◆

- | | |
|---|----------------------|
| 12 日 常任委員会・役員会：開講・入学式の件、「学校案内」配付 | 17 日 規約・名簿作成 印刷へ |
| 17 日 平成 29 年度開講・入学式 在籍総数 922 名 (内新入生 121 名) | 18 日 広報委員会 |
| | 21 日 講師会 |
| | 24 日 予算委員会 |
| | 25 日 シルバーだより 322 号作成 |

※事務局だより※

1. 講義及び講座開始の件：日時・会場は学校案内書類・日程表または学校の掲示板をよく見て確認して下さい。又教室使用後の掃除、戸締りを確実にを行い、教室で出たゴミは責任を持って各自お持ち帰りください。
2. 教室使用手続き時間の件：生涯学習センター窓口へ
【使用承認書の提出時間】午前教室：9 時 30 分～、午後教室：12 時 20 分～。
【終了後の鍵他の返納時間】午前教室：12 時まで、午後教室：3 時まで
※時間厳守の上、速やかにお願いします。

荒川シルバー大学【事務所】開所時間のご案内

(月～金曜日) 午前 9 時 30 分～午後 4 時

※土日祝祭日はお休みです。

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原